

平成 28 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 タツモ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 池田 俊夫
 (J A S D A Q ・ コード 6 2 6 6)
 問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 亀山 重夫
 電 話 番 号 0866-62-0923

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 12 日開催の当社取締役会において、平成 28 年 3 月 29 日開催予定の第 44 回定時株主総会に、平成 27 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当に関する議案を付議することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (平成 27 年 2 月 9 日公表) | 前期実績 (平成 26 年 12 月期) |
|----------------|-------------------|--------------------------------|-------------------------|
| 基 準 日 | 平成 27 年 12 月 31 日 | 同左 | 平成 26 年 12 月 31 日 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 | 5 円 00 銭 | 5 円 00 銭 | 0 円 00 銭 |
| 配 当 金 の 総 額 | 19 百万円 | — | — |
| 効 力 発 生 日 | 平成 28 年 3 月 30 日 | — | — |
| 配 当 原 資 | その他資本剰余金 | — | — |

(注) 純資産減少割合 0.007%

2. 理由

当社は 3 年に亘り配当を見送ってまいりましたが、当事業年度においては事業環境の好転により利益計上することができました。また、平成 28 年度は新たな中期計画のもと、事業の更なる発展を果たすための重要な時期と定め、財務基盤につきましても比較的順調なことから、復配に相応しい時節と判断いたしました。

上記の考えのもと、その他資本剰余金を配当原資として、計画どおり 1 株当たり 5 円の配当を行う議案を付議することを本日開催の取締役会において決議いたしました。なお、本決議については、平成 28 年 3 月 29 日開催予定の第 44 回定時株主総会において資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分議案が承認されること及び債権者保護手続が完了していることを条件といたします。

なお、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分については、本日併せて公表の「資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上